

第108回産業統計部会・第109回サービス統計・企業統計部会（合同部会）議事結果

1 日 付 令和3年6月15日（火）

2 議決参加者

【委員】

川崎 茂（部会長）、椿 広計（部会長）、岩下 真理、宮川 努

【臨時委員】

宇南山 卓、菅 幹雄、成田 礼子

3 議 題 経済構造実態調査の変更及び工業統計調査の中止について

4 概 要

○ 経済構造実態調査の変更内容のうち、「調査期間の変更」について書面による審議を行い、審議の結果、変更内容は適当とされた。

なお、本件について、委員から意見・質問はなかった。

○ 令和3年5月18日（火）に開催された第104回産業統計部会・第107回サービス統計・企業統計部会（合同部会）において、諮問第149号「経済構造実態調査の変更及び工業統計調査の中止について（諮問）」の審議を行ったところ、審議がおおむね終了し、本部会に所属する委員において答申（案）の方向性について、事実上の合意がなされた。

これを受けて、統計委員会運営規則第7条第2項の規定に基づき、部会長作成の答申（案）について書面による議事を行ったところ、全ての所属委員から賛同が得られたことから、この答申（案）について、本部会で議決されたものとして扱い、第165回統計委員会に報告することとされた。

以上